MIZUHO

One MIZUHO

市場営業部 為替営業第二チーム

みずほCustomer Desk Report 2023/05/11 号(As of 2023/05/10)

			-,,	•	
【昨日の市況概要]	公示仲值	135.20		
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	135.28	1.0966	148.33	1.2630	0.6767
SYD-NY High	135.47	1.1007	148.66	1.2679	0.6818
SYD-NY Low	134.12	1.0940	147.05	1.2603	0.6745
NY 5:00 PM	134.39	1.0983	147.57	1.2627	0.6779
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,531.33	▲ 30.48	日本2年債	▲0.0400%	0.0000%
NASDAQ	12,306.44	126.89	日本10年債	0.4100%	▲0.0100%
S&P	4,137.64	18.47	米国2年債	3.9088%	▲0.1165%
日経平均	29,122.18	▲ 120.64	米国5年債	3.3785%	▲0.1188%
TOPIX	2,085.91	▲ 11.64	米国10年債	3.4379%	▲0.0827%
シカゴ日経先物	29,065.00	▲ 180.00	独10年債	2.2950%	▲0.0415%
ロント、ンFT	7,741.33	▲ 22.76	英10年債	3.7965%	▲0.0535%
DAX	15,896.23	▲ 59.25	豪10年債	3.4570%	▲0.0090%
ハンセン指数	19,762.20	▲ 105.38	USDJPY 1M Vol	9.45%	▲ 0.04%
上海総合	3,319.15	▲ 38.52	USDJPY 3M Vol	10.54%	▲0.02%
NY金	2,037.10	▲ 5.80	USDJPY 6M Vol	10.47%	▲0.06%
WTI	72.56	▲ 1.15	USDJPY 1M 25RR	▲ 1.31%	Yen Call Over
CRB指数	262.22	▲ 1.90	EURJPY 3M Vol	10.12%	▲0.08%
ドルインデックス	101.48	▲ 0.13	EURJPY 6M Vol	10.44%	0.02%

1
東京時間のドル円は135.28レベルでオープン。仲値前にかけ売られる場面も見られたものの、終始材料不足の中135円台前
半で小幅に推移。ただ、終盤にかけては米金利の上昇にドル円も135.47まで上昇すると135.44レベルで海外時間に渡った。

ロント・ン市場のト・ル円は、135.44レヘ・ルでオープン。午後に米CPI発表を待つ中で小動き。135.31レヘ・ルでNYに渡った。ポント・ト・ルは、1.2623レヘ・ルでオープン。翌日に英中銀政策決定を控えやや方向感に欠ける推移。1.26台前半で推移し1.2609レヘ・ルでNYに渡った。なお、本日はルーマニアとホーラント・の中銀政策発表があったがいずれも予想通り金利据置きとなった。

海外市場のドル円は135円台前半でスタート。東京市場では売り買いが交錯し、135.20付近でレンジ推移。、その後は米CPI発表待ちムートとなり、135.31レベルでNYオープン。朝方に発表された米4月CPI(前年比)が予想を下回り、米インル減速が意識されると米金利低下とともにトル売りが強まり、134円台前半まで下落。午後は一時134円台半ばまで戻す場面も見られたが、米10年債入札結果が予想以上に強い内容だったことから米金利は伸び悩み、トル売り優勢の展開が継続し134.12を付ける。終盤は小幅反発し、134.39レベルでクロース、。一方、海外市場のユーロ・ルは1.09台後半でスタート。1.0970付近での揉み合いが続いた後、独金利低下を受けてじり安で推移し1.0950レベルでNYオープン。朝方は米経済指標の内容を受け、トルが売られる中高値の1.1007まで急伸。その後は、ダウ平均がマイナス圏に沈む動きを眺めながら下落するユーロ円に連れ安となったことから1.0970台近辺まで反落。午後は米金利が低下し続ける中、ドル売りが再開し、1.0983レベルでクロース。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:上野・鈴木

京

ン

【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
5月10日	21:30	米	CPI(前月比/前年比)	4月	0.4%/4.9%	0.4%/5.0%
	21:30	米	CPI除食品・エネルギー(前月比/前年比)	4月	0.4%/5.5%	0.4%/5.5%
-			·			

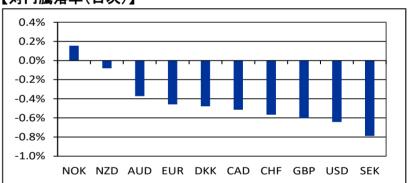
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
5月11日	10:30	中	CPI(前年比)	4月	0.3%	0.7%
	10:30	中	PPI (前年比)	4月	-3.3%	-2.5%
	20:00	英	イングランド銀行 政策金利	11-May	4.500%	4.250%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	6-May	245K	242K
	21:30	米	PPI (前月比/前年比)	4月	0.3%/2.5%	-0.5%/2.7%

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】





【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	133.60-135.10	1.0950-1.1050	146.00-148.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は米4月CPIの結果を受けて下落。海外時間に米4月CPIの発表を控える中で135円台前半から半ばでの方向感の乏しい展開となった。米4月CPIは市場予想を下回る結果、米インフレ減速が意識されると米金利低下とともにドル売りが強まり、134円台前半まで下落。その後も米金利が伸び悩む展開に、ドル売り優勢の地合いとなると134.12まで下値を拡げた。

本日のドル円は上値の重い展開を予想。米CPIは米インフレ減速が意識される結果となった。市場においては米金利低下、米金利低下を好感した株高と言った反応。ドル円に関しては水準を切り下げており、また切り返す明確な材料もない状況下、基調としては上値の重い推移になるのではないか。

